



パンフレットNo. AN013

2014年8月改訂

工業用

捺染用特殊染料溶解剤

## センカソルトWP

(SENKASALT WP)

センカソルトWPは従来の溶解機構とは異なり、その可溶化力により高濃度の染料溶液を作ることができます。羊毛、絹、T/W、N/W、アセテート/Wなどの捺染用に優れた溶解剤で、濃色で堅牢な色相を得ることができます。またビゴロ捺染やホグシ捺染などへの応用により良好な結果が得られます。

### 性質・性状

外観	淡黄褐色粘稠液体
成分	アルキロールアミド誘導体
イオン性	ノニオン
pH	約10.0（1%水溶液）
溶解性	任意の割合で水に溶解します。

### 特徴

- 1.可溶化力 水に難溶な染料を可溶化し、その水溶液は多量の電解質を加えると二層に分離し、油層にほとんどの染料が移行します。さらにセレナゾールSA-1、PDNを添加すると溶解力が向上します。
- 2.染料溶液の性質 油層に包含された染料は、蒸熱時に完全に繊維に浸透し、均一で濃色の染色物が得られます。少量のセレナゾールSA-1、PDNを添加すると粘度が下がり、いっそう浸透が良くなります。
- 3.捺染物の色相および糊落ち 糊落ちが良くなり、未固着染料も容易に除去できるため、綺麗で濃色の捺染ができます。ウールやウール混紡品の捺染物に最適な溶解剤です。  
蒸熱には20～30分前後で良好な発色を示し経済的です。



## 使 用 方 法

少量の温水で染料とセンカソルトWPを練り、これに40～50℃の温水を加えて一定量の均一液を作ります。使用量は染料の2/3～同量程度です。

場合によりセレナゾールSA-1またはPDNを染料の1/3量程度添加すると、糊への均一化が容易となります。これを元糊と混合して、ホモジナイザーまたはミキサーで混合し色糊とします。使用染料は直接染料、酸性染料、含金酸性染料一般です。

## 使 用 例

### 1. ウール着尺

酸 性 染 料	1 0 ～ 3 0
センカソルトWP	3 0
セレナゾールSA-1	5 ～ 1 0
水	Y
酒石酸（又はアンモニウム塩）	1 0 ～ 2 0
元 糊	6 0 0 ～ 7 5 0
消 泡 剤	2 ～ 3
	<hr/>
	1,000 g

### 2. ビゴロ捺染

含金酸性染料（2：1）	4 0
センカソルトWP	4 0
セレナゾールSA-1	1 0
温 湯	5 0
酢 酸（48%）	3 0
グアガム系元糊(8%)	2 0 0
水	X
消 泡 剤	2 ～ 3
	<hr/>
	1,000 g



## ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

## 入 目

1 8 kg

## 取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

## お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（SDS）」を用意しております。  
併せてご活用下さい。